

様式 1

環境保全行動
自動車使用管理 計画提出書

2022 年 7 月 19 日

(宛先) 札幌市長

提出者 住 所

氏 名

(代表者名)

(法人にあっては、名称及び代表者の氏名)

〒 160-0023
東京都新宿区西新宿八丁目5番1号
野村不動産マスターファンド投資法人
執行役員 吉田 修平

札幌市生活環境の確保に関する条例に基づき、環境保全行動計画を策定しましたので、次のとおり提出します。

事業の概要		65 金融商品取引業、商品先物取引業													
事業の規模	従業員数	0		人	原油換算した		2178.6		kl						
	使用床面積	51347.09		m ²	燃料・熱・電気の合計量										
	事業所数	3		事業所	自動車使用台数				台						
	温室効果ガス排出量 (二酸化炭素換算排出量)	エネルギー起源CO ₂	4990		t-CO ₂	メタン	N ₂ O		HFC						
		非エネルギー起源CO ₂			t-CO ₂	PFC	SF ₆		NF ₃						
提出根拠		条例第 1 3 条 (環境保全行動計画)						☒ 第 1 項 ☐ 第 3 項							
		条例第 2 3 条 (自動車使用管理計画)						☐ 第 1 項 ☒ 第 2 項							
計画期間		2022		年	4	月	1	日	～	2025	年	3	月	31	日
環境保全行動 自動車使用管理 計画書		別添のとおり													
備考	環境マネジメントシステムの 認証登録の有無及びその種類	☒ 有 (認証名 エコアクション21) ☐ 無													
	その他														

別添

環境保全行動計画書
自動車使用管理計画書

1 基本的な方針

本投資法人の資産運用会社である野村不動産投資顧問株式会社は、2015年12月に「サステナビリティ方針」を制定し、2019年1月には本投資法人にとって特に重要性の高いESG課題（以下、「マテリアリティ」といいます。）を制定しました。
本投資法人は本資産運用会社と共に、中長期的な投資主価値の向上を図るため、環境（Environment）・社会（Society）・ガバナンス（Governance）（あわせて「ESG」といいます。）に配慮した運用を実施していきます。

2 行動目標

【計画期間】

2022 年 4 月 1 日 ～

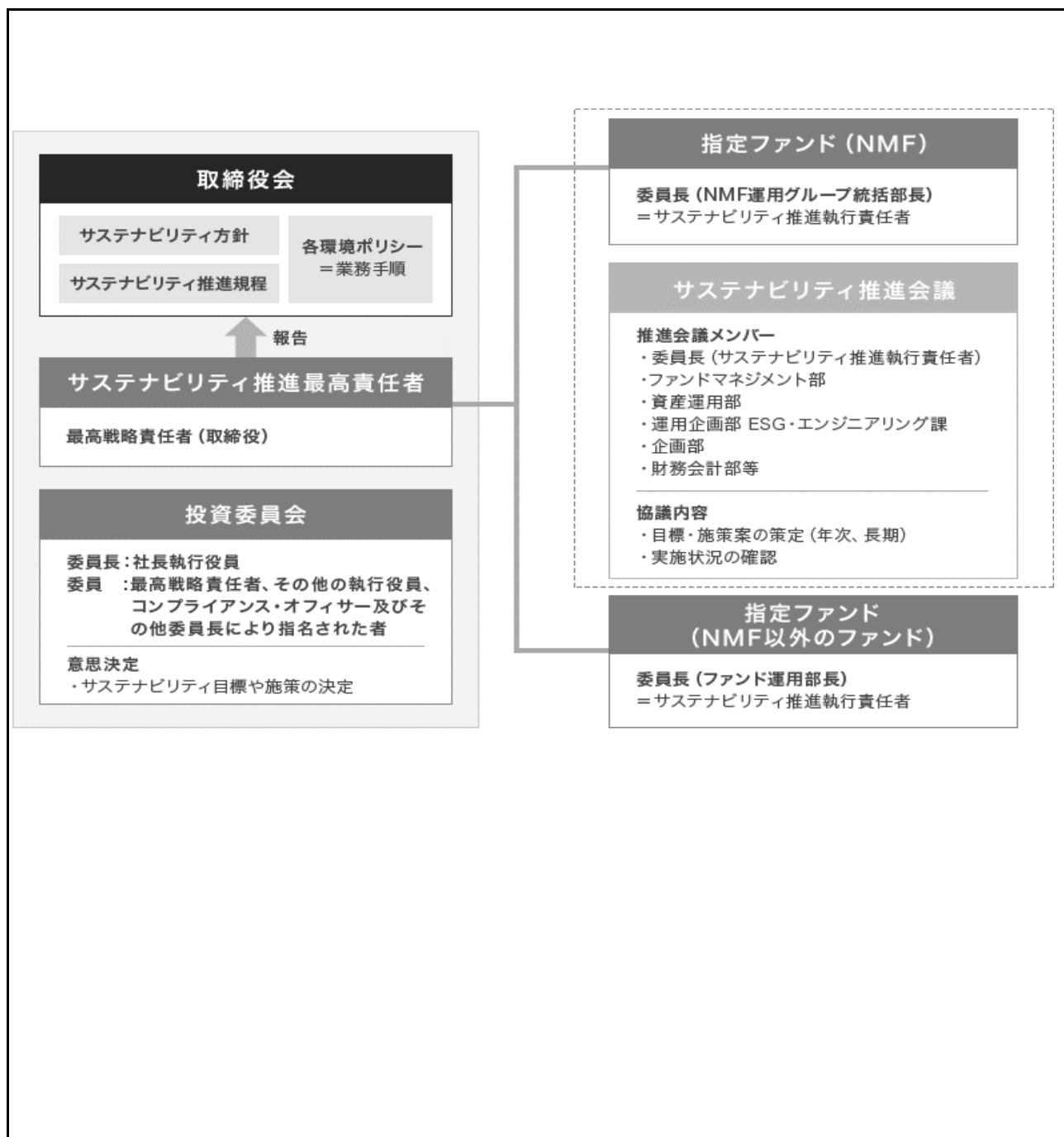
2025 年 3 月 31 日

行動目標	基準数値		目標削減率	目標数値		基準数値の 設定根拠	削減項目
	数値	単位		数値	単位		
事業活動に伴う二酸化炭素排出量の削減	4990	t	1 %	4940	t	2021年度実績	重油・電力・都市ガス・熱供給
法令順守			%			—	省エネ法・温対法
			%				
			%				
			%				
			%				

3 行動計画

行動目標	行動計画	責任部課	実行部課	2022 年度	2023 年度	2024 年度
の二事業 削減活動 炭素排出量	夏季における共用部空調の送風運転の実施	資産運用部 資産運用一課	各事業所 建物管理会社			
	夏季におけるトイレ温水器の運転停止	資産運用部 資産運用一課	各事業所 建物管理会社			
	夏季におけるトイレ暖房便座の運転停止	資産運用部 資産運用一課	各事業所 建物管理会社			
	設備運転効率向上のため、定期的なメンテナンスを実施	資産運用部 資産運用一課	各事業所 建物管理会社			
法令の順守	—	資産運用部 資産運用一課	資産運用部 資産運用一課			

4 環境保全に係る実施組織体制



5 その他（環境保全活動の取り組み等）

- ・有効な省エネ対策の全国の事業所への水平展開
- ・グループ会社の省エネ対策の情報共有